

白岡市立西小学校

盲導犬体験



第4学年

特色

- 総合的な学習の時間の「福祉の世界にふれてみよう～盲導犬体験を通して」の学習として、社会福祉協議会の方の協力のもと、盲導犬を訓練している方を講師とし、盲導犬についての講演と体験を行っている。
- 盲導犬の役割や訓練の仕方、盲導犬や視覚障害者へ接するとき配慮して欲しいことなど講演と体験を通して学ぶことができる。

児童生徒の感想

- 盲導犬が視覚障害者の目の代わりをしっかりとあげているおかげで、行きたいところにいけることがよくわかった。
- 盲導犬を街で見かけても、お仕事なので、なでたり声をかけたりしないことが大事だと思った。
- アイマスクで目が見えなくなり不安になったけど、盲導犬が安全にリードしてくれたおかげで、歩くことができて感動した。

成果

- 盲導犬体験を通して、盲導犬の役割や訓練等について理解を深めさせることができた。
- 盲導犬や視覚障害者への接し方や配慮事項がわかり、視覚障害者に対して「自分にできることは何か」考える機会を得られた。